●文芸書（海外文学）　ご担当者さま

映画「カフカ」公開（2027.1.8～）記念

新春カフカ・フェア



カフカふかふか
下薗りさ、木田綾子　編著
魅力的なキャラがいっぱい登場し、出だしも面白い。描かれる世界は謎だらけ。そんなカフカ作品のふかふかエッセンスがこの一冊に。



この人、カフカ？
ライナー・シュタッハ　著
日記や手紙、走り書きやサイン、出版広告や高校修了証、アンケート用紙や遺言状などから、作家の知られざる魅力を浮かび上がらせる。



カフカ　最後の手紙
J・チェルマーク、M・スヴァトス　編
1986 年に発見されたカフカ最晩年の書簡。ベルリンでの困窮、迫る死。一級資料であり、カフカ文学を伝える迫真のドキュメント。



カフカと映画
ペーター＝アンドレ・アルト　著
カフカは熱心な映画ファンだった。彼の文学に多くの映画的手法が投入されていることなど、メディアを越境する表現をめぐる刺激的な事実が明らかにされる。



実存と人生
カフカ　著
カフカが書き残した多くのアフォリズムと日記を編纂した一冊。そこにはさまざまな謎を秘めた彼の文学が映し出されている。

カフカの生涯［新書判］
カフカ個人訳全集の訳者が、20 世紀文学の開拓者の生涯を描く。

池内紀訳　カフカ小説全集

変身［新書判］
虫になった男とその家族の日常を描く風変りで奇妙な作品。

失踪者［新書判］
主人公カール・ロスマン青年がアメリカ社会を遍歴したあげく、大陸の一点で失踪する。

審判［新書判］
銀行員ヨーゼフ・Kは、ある日、突然逮捕される。いかなる理由による逮捕なのか。

断食芸人［新書判］
死を前にして喉頭結核のため絶食を強いられたカフカが、『断食芸人』の校正をせっせとこなす。

【拡材ご用意します】
ミニ看板　［ 要 ／ 不要 ］
ポップ　［ 要 ／ 不要 ］

貴店印	注文数	978-4-560-	書　名	本体価格
		09280-4	**カフカふかふか**	1,800 円
		09541-6	**この人、カフカ？**	2,600 円
		09174-6	**カフカ　最後の手紙**	3,500 円
		08274-4	**カフカと映画**	3,400 円
		09326-9	**実存と人生**	2,800 円
		72116-2	**カフカの生涯**	2,000 円
		07152-6	**変身**	750 円
		07153-3	**失踪者**	1,300 円
		07154-0	**審判**	1,300 円
ご担当　　様		07157-1	**断食芸人**	1,100 円

(株)白水社　営業部　TEL 03-3291-7811
FAX 03-3291-8448（備考 2-96）